



S.I.T. Support Association

しばうら

後援会だより 2024/冬

Vol. 35

特集

▶ SIT Topics

▶ 学生のいまを伝える

Students' Voice

▶ 学生のリアルを知る

▶ お子様のキャリアを考える
大学院進学・就職

▶ 活躍する卒業生に訊く
卒業生インタビュー

▶ 学生を支える
後援会活動





S.I.T. Support Association

INDEX

- 03 SIT Topics
- 04 Focus
世界に示すSITの現在地
- 05 学生のいまを伝える _____
Students' Voice
- 13 学生のリアルを知る
- 16 お子様のキャリアを考える _____
大学院進学・就職
 - 17 進路における保護者の疑問に答える
 - 19 大学院進学について知る
 - 21 就職について知る
- 23 活躍する卒業生に訊く _____
卒業生インタビュー
- 25 学生を支える 後援会活動 _____
 - 25 後援会支援イベント
 - 27 後援会主催物産展
 - 29 後援会支部活動報告
 - 31 2023年度後援会年間活動
- 33 SHIBAURA GIFT
- 34 読者アンケートのお願い





1 「テクしばくん」が芝浦工業大学公式マスコットキャラクターに

今年度の7月から工学部のマスコットキャラクターとして活動していた「テクしばくん」が、その人気が高まったことで、大学公式マスコットキャラクターへと昇格しました。本学では2024年度に工学部が「学科制」から「課程制」へ移行、2025年度にデザイン工学部のコース再編、2026年度でのシステム理工学部改組など、建学100周年となる2027年に向けて制度改革が進んでいきます。若い世代に広く知ってもらおうきっかけとして、テクしばくんの活躍が期待されます。今後はさまざまな地域のイベントでの登場や、グッズ制作などを予定しています。



2 駅伝部が第100回箱根駅伝予選会で23位を記録

10月14日に行われた第100回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)予選会で、芝浦工業大学駅伝部が23位(57チームエントリー)になりました。第100回を記念して、関東以外の大学も出場可能となり、昨年の出場数43チームから大幅に参加校が増えました。なお、本大会への出場枠も例年の10枠から13枠へと拡大しています。コロナ禍においては、無観客開催とされていたため、4年ぶりの有観客開催に応援団の熱も入り、大きな賑わいとなりました。各チーム10~12名で走るハーフマラソンのレースとなり、10時間50分14秒(エントリー選手上位10名の合計タイムで争う)でゴールしました。



3 芝浦工業大学熱海セミナーハウスを開設します

日本屈指の温泉リゾート都市、熱海。温泉や海水浴場、そして海の幸や山の幸にも恵まれた人気観光地に、セミナーハウスを整備いたします。東京駅から新幹線で約45分の熱海駅より徒歩5分程度の好立地であり、学生・生徒・教職員・卒業生その他関係者の皆様にもリーズナブルな料金にてご利用いただけます。本学学生・生徒のご家族の皆様にもお使いいただけますので、ぜひ家族旅行等にご利用ください。1年を通じて温暖で風光明媚な熱海で、温泉やグルメ、花火大会等さまざまにお楽しみいただけます。ご予約は本学ホームページからお願いします。



世界に示すSITの現在地

「世界に学び、世界に貢献するグローバル理工学人材の育成」を教育目標に掲げる本学。

その取り組みは確かな数字として現れており、

大学の国内外での評価を表すランキングにおいて上位に選ばれています。

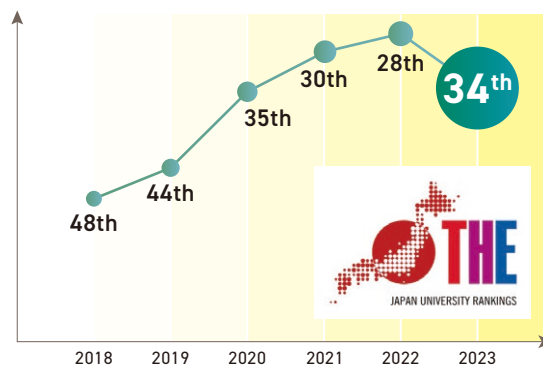
THE (Times Higher Education) 日本大学ランキング2023発表

本学はTHE Japan University Rankings (THE日本大学ランキング) 2022で28位、私学6位、2023は34位、私学8位にランクインしています。各指標においてはEnvironment (国際性)がスコアがアップし全国32位に、Engagement (教育充実度)が35位となり、Resources (教育リソース)においてもスコア・順位ともに上昇しています。国立大学や歯科大学、医学部を設置する大学が上位を占めるResources (教育リソース)を除く、全指標が2~30位台を記録しており、いずれの観点からも本学の評価が高まっています。

THE日本ランキング2023 (私立大学の順位)

順位	大学名	総合
1	国際基督教大学	73.3
2	慶応義塾大学	72.1
3	早稲田大学	71.4
4	立命館アジア太平洋大学	64.5
4	上智大学	64.5
6	立命館大学	61.6
7	東京理科大学	61.2
8	芝浦工業大学	61.1
9	立教大学	58.0
10	同志社大学	57.2

芝浦工業大学のTHE日本ランキングの推移



世界大学ランキング2024 研究環境スコアが国内私立大学4位に！

9月27日にTHE World University Rankings* (世界大学ランキング)が発表されました。本学は、5つある評価分野の一つ「Research Environment (研究環境)」のスコアにおいて、日本の大学全体の25位、私立大学の4位に、「International Outlook (国際性)」は国内19位、私立大学の6位という結果になりました。

私立大学 順位	大学名	Research Environment (研究環境)スコア
1	慶応義塾大学	27
2	早稲田大学	26.2
3	東京理科大学	26.1
4	芝浦工業大学	20.1
5	順天堂大学	17.1
6	東京医科大学	17
7	豊田工業大学	16.2
8	東邦大学	15
9	立命館大学	13.9
10	久留米大学	13.6

私立大学 順位	大学名	Research Environment (国際性)スコア
1	立教大学	58.4
2	早稲田大学	54.8
3	上智大学	50.9
4	立命館大学	46.8
5	京都産業大学	44.8
6	芝浦工業大学	42.3
7	関西学院大学	40.9
8	神奈川大学	38.7
9	慶応義塾大学	38.4
10	法政大学	38.3

*THE World University Rankingsとは

「THE World University Rankings (世界大学ランキング)」はTHEが2004年から毎年発表しているもので、「Teaching (教育)」「Research Environment (研究環境)」「Research Quality (研究の質)」「International Outlook (国際性)」「Industry (産業界への貢献)」の5つの分野で各大学のデータからスコアを算出し順位付けしています。今回のランキングには過去最多の108の国と地域の1,904校がランクイン。日本からは、119校の大学がランクインしました。



Students' Voice **01**

三田 伶海 さん

大学院 理工学研究科修士課程
建築学専攻2年

多様な思い出の創造から 地域への愛着を生み出したい。

地域住民の想いに着目した、まちづくりへの研究

地域デザイン研究室では、人のコミュニティまでを創造するまちづくりをテーマに、地域の活性化につながるイベント開催などに取り組んでいます。地域住民と一体となるための活動拠点として月島長屋学校があり、そこで私は住民によって発行される地域雑誌「佃・月島」の制作に参加しました。携わる中で驚いたのは地域の方々の制作に対する熱意です。掲載内容や発行部数、今後の展望について白熱した議論を展開していました。地域への想いが強い方たちに出会うことで、何がこのような熱意の根源になっているのか、考察するきっかけになりました。

研究室の活動で最も力を入れてきたのは、子どもが参加するまちづくりイベントです。「思い出と場所はリンクする」という考えから、子どものころの原体験が、地元への愛着に起因する

と推測しています。思い出に残る出来事を創出するために、私は子どもが出演するダンスイベントを主催し、参加者を募ることから始め、ダンス指導までを手掛けました。子どもたちはダンスを一生懸命覚え、ステージ上で見事なパフォーマンスを披露してくれました。そのときの努力と成功は、本人たちの思い出になり地域愛へと醸成されるはずでした。

研究室の担当教員である志村秀明先生は地域の人たちだけでなく、どんな人ともでも良好な関係性を構築します。人にフォーカスを当てるまちづくりにおいて最も重要な能力かもしれません。春からは全国でまちづくりを推進する企業への就職が決まっており、さまざまな人と出会う仕事になるため、志村先生から学んだことは多いです。多様な体験から楽しく豊かな生活を実現し、そこに住む人に長く愛してもらえるようなまちをつくりたいと考えています。



まちづくりイベントの計画を立てる



表紙の制作を担当した地域雑誌「佃・月島」



志村秀明先生にアドバイスを求める

保護者への感謝の想い

これからも
自由に楽しんで
生きていきます！

心から楽しいと思える24年間でした。負けず嫌いなのに泣き虫で、卒業研究に取り組んでいた頃、ご飯を食べながら急に泣き出したりもしたけど、お母さんは笑い飛ばしてくれたね。これだけ大学生活が充実しているのは、自由に挑戦させてくれるお父さん、楽観的なお母さん、私のことが大好きで甘やかしてくれるおじいちゃん、おばあちゃんのおかげです。来年から一人暮らしになるけど、楽しいお土産話をたくさん持って帰ります。たまに電話をしったり美味しい食材を送ったりします。いつも本当にありがとう！



Students' Voice 02

八嶋 ひより さん 中島 梨胡 さん

工学部
情報工学科4年

(左)

工学部
応用化学科4年

(右)

教育現場で感じた 生徒の成長に立ち会う喜び。

工学部教職課程から輝く未来

高校で情報の教員になる八嶋ひよりさんと、高校で理科の教員になる中島梨胡さん。
春から教壇に立つ2人に教職課程での学びについてお話しいただきました。

八嶋: 教職課程では主に“教える”ことについて学びます。私は模擬授業で板書しながら黒板を向いた状態で説明してしまう癖があると注意をされました。

中島: 私が指摘されたのは教壇に立った時の言葉遣いです。教育実習で感じた難しさは、計画通りに授業が進められないことです。分かりやすさを追求すると時間がかかるし、進行を優先すれば生徒の理解度が下がります。

八嶋: 生徒は初めてその内容に触れるわけなので、予想外の質問が来ますよね。こちらの対応力が試されます。

中島: 理科で難しい現象を説明する場合は、タブレットを利用できませんよね。そういった時は動画で視覚的に理解してもらうのが一番です。

八嶋: 私は数学の教員免許も取得したのですが、立方体の面積を求めるときも、教科書を見て考えるよりも立体的に見えた

方がイメージできます。ICT*を活用した授業は、教育現場の常識になっています。

中島: 先生が楽しそうに教えることも大切です。教職課程の担当教員である牧下英世先生はニコニコしながら黒板に数式を書いています。

八嶋: 牧下先生の授業はいつも多くの会話が生まれます。理解していない学生に、絶妙なヒントを与えるところも流石です。

中島: 私も生徒との関係性を深めていきたいです。「中島先生が教えてくれたところが、今までで一番良い点数が取れた」と言われた時は嬉しかったです。学習面だけでなく、多様な悩み相談にのってあげられる教員になりたいです。

八嶋: 少し学力差があるなど感じていた生徒が問題に正解し、「今回の内容はできるかもしれない」と言ったときはやりがいを感じました。生徒のことを一番に考え、教員の立場から学校を最も楽しい場所にしていきたいです。

*ICT: (Information and Communication Technology) 情報通信技術



牧下英世先生に教育実習の報告をする様子



実際に使用している教育実習日誌



模擬授業について意見交換

保護者への感謝の想い

社会人にならう
恩返しさせてください。

八嶋 ひより

好きなことに取り組んでいるのは両親のおかげです。進路について悩んでいるとき、支えてくれた家族に心から感謝しています。春から一人の社会人として少しずつ恩返しをしていきたいと思っています。

お父さんお母さんのような
思いやりの心をもりたい。

中島 梨胡

受験のとき、私が帰ってくる時間に合わせて、温かいご飯を用意してくれたり、塾の送迎をしてくれたことはいつまでも感謝しています。私も両親のように思いやりの心を持つ教師になりたいです!



Students' Voice 03

荻野 慎吾 さん

大学院
理工学研究科修士課程
システム理工学専攻1年

世界に飛び込む勇気が 人生に多大な影響を与える。

国際プログラムで得た唯一無二の経験

私の世界を舞台とした物語は、教授の一言から始まりました。学部1年生の頃、当時所属していた環境システム学科で国際プログラムが始まり、第1期生として誘われました。卒業要件には英語での専門科目の履修、1セメスター以上の留学、英語による卒業研究の発表などがあります。英語に強い関心があった私にとって打って付けの学びだと感じました。まちづくりについて学んでいた私は、幸福度指数が高いデンマークのオーデンセという都市にある、南デンマーク大学を交換留学先を選びました。大学の課題に取り組む上で重要なのは、他国の学生と「ここが分からないから教えて」と勉強を教え合う能力です。教え合い深く理解することが単位の取得に役立ち、会話によって英語力も高まります。ただ、留学の利点として英語力の向上ばかりにスポットが当てられますが、私は異文化に触れ自分の中の常識を見つめ直すことが大切だと思います。例えば、ヨーロッパの人は特にプライベートを大切にします。日本のように「残業して当たり前」といった感覚は皆無です。海外での勤務も視野

に入れている私にとって、世界基準を養う良い機会となりました。他にも、デンマーク5部のサッカーチームに所属したり、バーでポーランド人に助けられたりなど、奇想天外な思い出がいくつもできました。また、インドへの語学研修やインドネシアの大学とのグローバルPBL*など多数のプログラムに参加しました。この経験をこれからGLC*の学生スタッフとして、多くの学生のために役立てたいと思います。

*グローバルPBL: 海外協定校の学生と協力して課題に取り組む、本学独自のプログラム

*GLC: 留学に関する相談や、留学生への生活をサポートする、グローバル化を進める大学の情報発信拠点

芝浦のココが好き

自分の行動力次第でさまざまな体験ができることです。私はサッカー部や芝浦祭実行委員会、「岩槻を活性化する学生プロジェクト」などの活動に参加し、誰よりも充実した時間を過ごせたと自負しています。



Students'
Voice 04

鶴谷 勇人 さん

工学部
機械工学科2年

味わった悔しさは 明日への覚悟に変わる。

インラインスピードスケート世界選手権に出場

必ずこの舞台に戻ってくる。世界選手権に出場し、そう心に決めました。私に取り組んでいるインラインスピードスケートという競技は、スケートシューズでトラックやロードを滑り、タイムやポイントを競うスポーツです。東京オリンピックの新種目候補でもありました。

私はクラブチームに所属して活動しており、代表選考会で標準記録をクリアしたことで、日本代表に選ばれました。イタリアで開催された世界選手権では「圧倒された」というのが正直な感想です。複数の種目に出場し、その一つである10,000m エリミネーションレースは、トラックを2周する度に最下位の選手が脱落するルールで行われます。集団の前方では風の抵抗を受け体力を消耗し、後方では脱落のリスクが生じます。心理戦の要素もあり、ゴールライン付近では熾烈な攻防が見られるのですが、私は集団についていくのに必死でした。

結果は予選落ちとなり悔しい思いをしましたが、スタートや

ダッシュのスピード、大人数で滑る際の位置取りなど、見つかった課題は大きな収穫です。日々の体幹トレーニングやバイクでの筋力強化、世界選手権への対策などを徹底し、世界で通用する選手へと成長したいです。

大会では世界一になった選手が喜ぶ姿を目の前で見ました。これまでは日本国内で勝つことを目標にしてきましたが、今の私は世界で戦っていく覚悟に満ちています。今後は15,000m エリミネーションレースで日本新記録を出すことが目標。世界はもう憧れの場所ではなく、活躍を誓うステージです。

芝浦のココが好き

緑に囲まれた大宮キャンパスの図書館が好きです。テスト前になると、一日中、図書館で勉強することもあります。個室はしっかり集中できますし、グループ学習室で友達と協力して課題に取り組むこともできます。



Students'
Voice 05

軽音楽同好会代表
山中 悠正 さん
工学部
応用化学科2年

仲間と奏でる音は 永遠の思い出になる。

全員で音楽を楽しむために欠かせない思考

大学でのバンド活動は、私の念願でした。元々音楽が好きで高校でも軽音部に入りたかったのですが、未経験という理由で入部をためらってしまったからです。ギターは大学に入ってから猛特訓して弾けるようになり、少し奮発して好きなバンドが使用しているFenderを購入しました。演奏する楽曲は基本的に既存曲ですが、芝浦祭でオリジナル楽曲を披露するイベント、ROCK IN SHIBAURAで自作の曲を発表しました。曲作りはコード進行から主旋律を探し、バンドメンバーで演奏しながら歌詞をつけていくスタイルです。自分で作った曲を演奏するのはとても新鮮な感覚で、気持ちがよかったです。

音楽は好きな系統が分かりますし、部員にはこだわりの強い人もいます。複数人で音楽活動をしていく上で大切なのは、他人の好きな音楽を否定しないことです。コロナ禍の影響で3・4年生が少ないため、私は2年生という立場で部長を務めています。部員にもこの考え方を徹底してほしいと思ってい

ます。また、春に1年生が入部した際は希望の楽器を聞いて、バンドメンバーを一度こちらで振り分けます。どんなメンバーであっても意思疎通を図りながら結束し、一つの音を奏でられる力を身につけてほしいです。

バンド活動の良いところは、卒業後も集まってスタジオで音を奏でながら学生生活を懐かしむことができる点です。音楽という共通の趣味でつながり、絆を深められたことは、学生生活の宝物と言っても過言ではありません。

芝浦のココが好き

軽音楽同好会の部室が好きです。機材や切れたギターの弦などに囲まれ、好きな音楽の話が飛び交う空間が、「これぞ部室」という感じ。つい時間を忘れてしまいます。自分にとっては第二の家のように居心地がいいです。



Students'
Voice 06

芝浦祭実行委員長

窪田 大介 さん

デザイン工学部
デザイン工学科3年

全ての参加者が楽しむ 笑顔が溢れる時間に。

史上最多の来場者数となった第51回芝浦祭

「これほど盛り上がっている芝浦祭は見たことがない」来場したお客さんから聞こえてきたのは、まさに私が求めていた感想でした。今年のテーマ「CIRCUS」には、全ての人が芝浦祭の参加者として楽しみながら、サーカスのような賑わいを感じてほしいという想いを込めています。コロナ禍が落ち着いたことで、昨年度は3年ぶりに有観客での開催を実現。今年度目指すべきは、芝浦祭の完全復活でした。

私が実行委員長への立候補を決めたのは、昨年度の芝浦祭が終わった瞬間です。学園祭として成功を取め、十分な達成感を味わいましたが、一人ひとりが準備に必死になるあまり、楽しむことを忘れていたと感じました。私が委員長として目指したのは、笑顔を忘れない芝浦祭実行委員会です。

芝浦祭の完全復活を確信したのは、初日のボディビル大会です。私が待機していた本部棟の教室に、地鳴りのような歓声が聞こえてきました。声の先にはステージを取り囲む、見た

こともない数の人ばかり。ボディビル大会の醍醐味である、特有の掛け声が響き渡り、圧倒されるほどの盛り上がりを見せていました。出場者はもちろん学生です。昨年度は歓声などを制限していたので、初めて体感する尋常じゃないボルテージに感動すら覚えました。

3日間での来場者数はのべ2万4000人以上となり、たくさんの笑顔に出会えました。その笑顔の中にはもちろん実行委員会のメンバーも含まれます。来年度も準備期間を楽しみながら、今年を凌駕するほどの成功を見せてほしいです。

芝浦のココが好き

芝浦工業大学の学生が好きです。理系の学生は黙々と勉強に励むイメージがありましたが、実際はコミュニケーションが得意な学生ばかりです。ここでは誰もがアクティブに行動し学生生活を謳歌しています。



学生のリアルを知る

本学の学部1年生を対象に、大学生活やプライベート、日頃保護者に伝えられていない思いなどについて、アンケートを実施しました。

学習・進学

Q 芝浦工業大学を選んでよかったと感じることは？



プログラミングなどの情報の授業ではTA※が教えてくれて、分かりやすい授業が受けられます。



工学系の書籍が充実している図書館があるので、多様な専門知識が身につけられます。



学部1年次から機械に触れたり製図をしたりと実践的な学びが多いところです。



女性用トイレが各階にあり、必要な物も揃っています。女子学生も多いので相談相手に困りません。



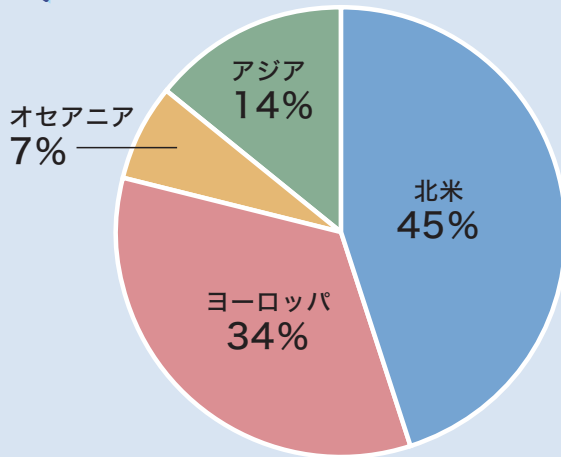
知見に富んだ授業を展開する先生方は、質問にも丁寧に対応してくれます。



留学生が多く、英語学習のプログラムも充実しているため語学力の向上が期待できます。

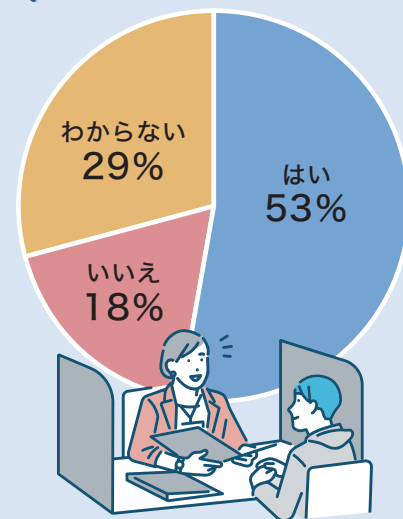
※TA：(ティーチングアシスタント)とは大学院学生が学部生に対し講義や実験など教育補助を行う制度。

Q 留学するならどこに行きたい？



行きたい留学先を選んだ理由

Q 学部1年の現時点で大学院進学は考えている？



北米

- 異なる文化が集まるアメリカで、どんな社会が築かれているのかを知りたい。
- アメリカでフランク・ロイド・ライトの建築を見てみたい。
- シリコンバレーで半導体の最新技術を学びつつ、英語力を向上させたい。

ヨーロッパ

- フランスの歴史ある建築に触れ、多くのことを吸収したい。
- ドイツなどの本場の工学技術を経験してみたい。
- フィンランドの家具に興味があり、デザインなどを学びたい。

オセアニア

- 日本との関係が比較的に良好なオーストラリアに行きたい。
- 英語圏の中でもオーストラリアは銃規制が厳しく治安が良いから。
- 南半球の美しい環境の中で語学を学んでみたい。

アジア

- 中国でパソコンの生産現場を見学し、国による工程の違いを知りたい。
- 東南アジアなどのインフラが発達していない国に行ってみたい。
- アジアであれば距離的に近く留学費用も抑えられるから。

食事



Q 授業の日の昼食はどうしてる？

豊洲キャンパス編	
1位	豊洲カフェテリア
1位	銀座シシリア
2位	コンビニ
3位	売店
3位	弁当持参

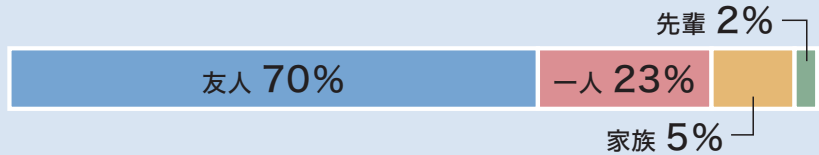
大宮キャンパス編	
1位	大宮食堂
2位	芝浦ベーカリー
3位	弁当持参

Q 夕食はどうしている？

1位	自炊
2位	近隣飲食店
3位	実家

ちなみに 大宮食堂は平日19時20分まで営業しており、週替わりで夕食メニューを用意しています。遅い時間まで学業に励んだ日でも、夕食を取ることができます。

Q 食事は誰と食べることが多い？



Q 大学の食事環境で改善してほしいところは？



時間帯によって食堂が混むので座席の数を増やしてほしい。



夜遅くまでお弁当やおにぎりを買えるようにしてほしい。



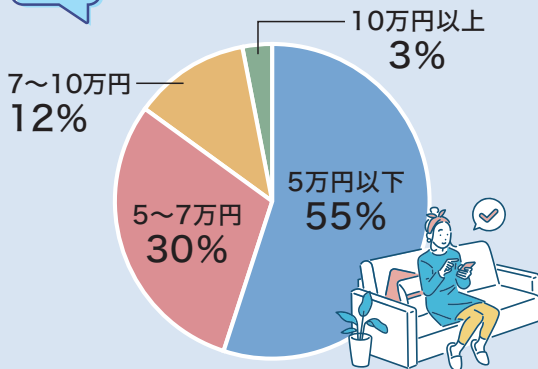
野菜がとれるメニューを増やしてもらえるとありがたい。



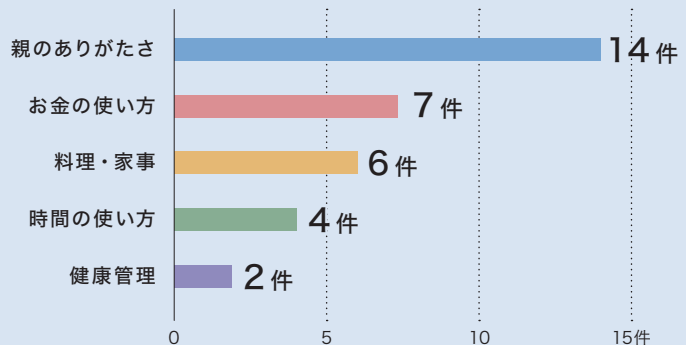
学食メニューの価格がもう少し安いと助かる。

一人暮らし

Q 住んでいる部屋の家賃は？



Q 一人暮らしで学んだことは？



Q アルバイトをしている？

- ・食費や美容代のため
- ・親に負担をかけずに欲しい物を買いたいから
- ・塾講師をすることで自らの知識を深めている

なぜ？

YES
73%

NO
27%

なぜ？

- ・学業を疎かにしたくない
- ・これまでの貯金やお小遣いでやりくりしている
- ・学期中は学業に専念し、長期休暇でアルバイトをする

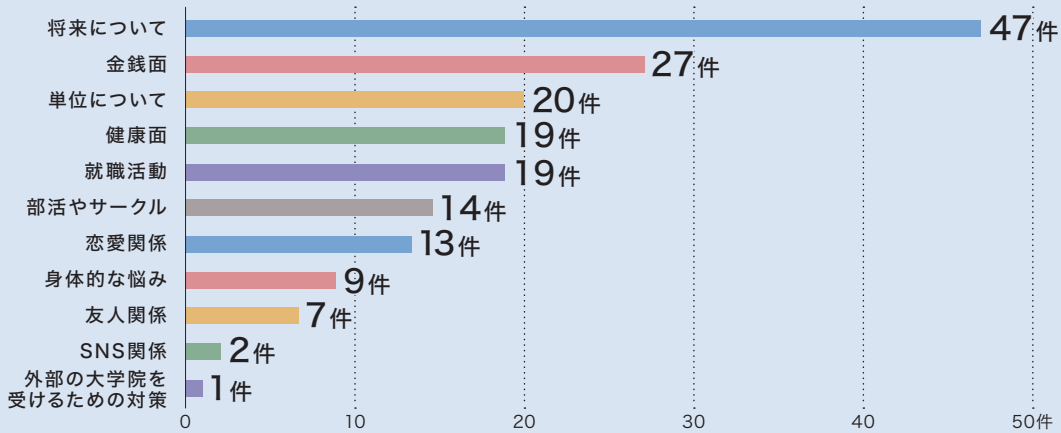


学生のリアルを知る

本音



どんなことに悩んでいる？



日々の悩みについてアンケートを行ったところ、半数近くの学生が「将来について」と答えました。今回の調査対象が学部1年生で、まだ学生生活がスタートして間もないため、卒業後の将来像はこれから学びの中で鮮明になっていくものだと思います。続いて多かった回答が「金銭面」です。こちらに関しても春に地方から出てきて一人暮らしを始めたばかりの学生も多く、一定の金額の中で生活をしていく苦勞に直面しているのかもしれない。

ちなみに

豊洲、大宮の各キャンパスでは学生の悩みやメンタル面での不調などを気軽に相談できる学生相談室、ピア・スペースが設置してあります。

写真左：学生相談室／右：ピア・スペース



保護者に感謝していることは？



模型代や教科書代などのお金を出してくれることです。私の健康に気を遣ってくれたり、やりたいことをいつも応援してくれることにも感謝したいです。



疲れた時には思う存分休ませてくれたり、気分転換と一緒に外出してくれたり、そんな気遣いの優しさや温もりに最近気づきました。今まで育ててきてくれて本当にありがとう。



飲み物や食べ物などを毎月仕送りしてくれることに感謝しています。期待に応えられるように、そして自分の将来のためにも勉強を真面目に取り組みたいです。



今年から一人暮らしを始め、家事やお金の管理の苦勞を知りました。親は家族のために毎日大変な仕事をしてっていると認識し、感謝の気持ちが強くなりました。



私が小さい頃は出汁を取った離乳食を作ってくれるほど、子育てに手を抜かないお母さん。お金がかかってでも私がやりたいことを応援してくれるお父さんに感謝しています。



現在入院しているお母さん。お母さんのおかげで家庭の雰囲気が明るかったり、いるだけでみんなが笑顔になっていたのが、ありがたさを感じています。



僕が朝6時に家を出る日も母は先に起きて朝食を用意してくれています。また、毎朝ベランダから見送ってくれるので、今日も1日頑張ろうと思います。いつもありがとう。



夜ご飯を買いに行く余力すらないまま眠りについたとき、母のご飯を食べる夢を見て、涙が出ました。毎日当たり前のように料理を作ってくれたことに感謝したいです。

お子様の
キャリアを
考える

大学院進学・ 就職

身につけた知識とスキルを
将来へどうつなげるか。
進路選択に役立つ情報です。

進路における保護者の疑問に答える



学生にとって進路選択は将来を左右する重要な決断であり、保護者の皆様にとっても心配事の一つではないでしょうか。ここではお子様を正しくサポートできるように、進路選択に関する“ギモン”にお答えします。



01 進学と就職、どちらを選択すべき？

将来像を思い描き、判断基準を明確にする。

就職活動において学部卒と大学院卒、互いの優位性は職種や企業だけでなく、実現したいキャリアプランによって異なります。学部卒の代表的なメリットは、やはり早く現場経験が積めることです。めざす職種や企業が明確に定まっている学生は、「現場で学ぶ」という感覚で学部卒から就職する場合も少なくありません。ただ、その職種が研究職や一部の開発職など、高度な専門知識を必要とする場合は進学が賢明です。職種によっては修士以上の学位が求められる場合もあります。他にも自身の将来について考える猶予がすることも進学のメリット。また、自らが志望する企業への就職活動を行い、その合否次第で進学を検討する学生もいます。いざ決断する際はこのような判断基準を設けるのも一つの手です。大切なのは思い描く将来像を実現するために、適切な進路はどちらなのかを考えることです。



02 進路選択はいつまでに決める？

迷う場合はどちらも選択できるような準備が安心。

進路を決めきれない学生は両方に対応できる準備をしておく必要があります。迷うあまり、どちらに対しても初動が遅れてしまうという事態は避けたいところです。就職活動においては、近年、学部3年次のインターンシップが実質的なスタートになっており、多くの学生が参加します。また、進学において本学ではTOEICのスコアにより決定される、返還義務のない給付型の奨学金制度*を用意しており、こちらについての準備開始時期は学生によってさまざまです。どちらも学部4年次からは本格的な準備、活動が始まるため、この時期までに進路を決めておけるとベストでしょう。進路選択の決断を遅らせていくのであれば、どちらも選択できる状態であると安心です。

*返還義務のない給付型奨学金について、詳しくは20Pをご覧ください。



子どもの将来に対して 不安を感じる場合は？

キャリアサポート課の利用の検討を。

お子様の進路に対して、保護者としての向き合い方を悩まれている方は一定数います。お子様が進路選択を経験した保護者の方からは「子どもに任せていた」「大学院への進学を勧めた」など、さまざまな意見が聞かれますが、ギモン02で記載した通り遅くとも学部3年次からは進路に対する意識を高めていく必要があります。この頃にお子様の進路に対する意識が低いと感じた場合は、一度親子間で話し合いを実施してみるのもいいかもしれません。保護者に相談することを恥ずかしいと感じるお子様もいるかと思うので、その際は本学のキャリアサポート課への相談をお勧めください。また、本学で行った学部1年生を対象としたアンケートでは、約3割が卒業後の進路について「わからない」と答えており、低学年次においては、進路を決めかねている状況は十分にあり得ることなので、心配しすぎる必要はありません。

進路選択のポイント どちらがプラスが客観的に判断する

大学院進学と就職の選択を考えると、就職の際、学部卒がよいのか、大学院卒がよいのかで迷うのではないのでしょうか。ただ、これはどちらかが一方的に有利、不利というものではありません。本人が描く将来像、業種・業界の特質から目指すキャリアを客観的に判断する必要があります。

	選択のメリット	選択のデメリット
大学院進学	<ul style="list-style-type: none"> より高度な工学的学問と研究方法を学修できるため専門性を必要とする職に就きやすくなる。 難関の職種に挑戦できる。「有名企業400社」に就職する学生の割合が学部卒より高い。 修得した能力を生かせる有効範囲が広いので学部卒に比べ、職種の選択幅が広い。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会人としてのスタートが遅れる。学部卒と比べて20代前半の現場経験が少なくなる。 高いレベルの研究や実験に追われるハードな日々を送る覚悟が必要。 学費の負担がかかる。(各種奨学金あり)
就職	<ul style="list-style-type: none"> 生産・技術系職を中心に若い理系人材が不足しており学部卒のニーズが高い。 修士課程に進むより2年早く業務に就くことができ、早くから実務経験を積むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 大手・有名企業の理系採用は大学院卒の採用が圧倒的に多く学部卒には不利な面がある。 研究開発職を希望する学部卒にとっては大学院卒よりも間口が狭い。 全体として大学院卒に比べ職種の選択幅が少ない。

後援会メンバーに聞いてみた



お子様が進学された保護者の経験談

◎ 進路に関しては日頃から親子間で話し合い、4年生の春頃には進学一本で考えていました。夫婦で電気工学系の仕事に携わっていることもあり、専門的な業界に進みたいのであれば大学院で学びを深め、将来のビジョンを鮮明にしたほうが良いと伝えました。コロナ禍で研究室での学びがオンラインになってしまったため、本人としても研究に対して不完全燃焼な気持ちがあったようです。このままの知識で就職して、企業で通用するとは思えないと不安も口にしていました。現在修士1年で研究に没頭する日々を過ごしています。思うような結果が出ずに苦労しているみたいですが、「結果は簡単に出ないよ。考えることに意味がある。」と励ましの言葉を送っています。

◎ 大学に入学した時から親子で大学院への進学は規定路線と考えていたのですが、学部3年次になると早く社会に出たいという思いから「一度、就職活動をしてみる」と言い出しました。しかし、いざ就職活動を始めてみると同じ機械メーカーを受けた他大学の学生は大学院生が多かったようで、会話の中で知識の差を感じ、進学してもう少し勉強しようと思え直したようです。進学する意味が明確になり、良い経験になったと思います。子どもには日頃から、どの道に進むにしてもどんな仲間と一緒にやっていくのかを重視しなさいと伝えていきます。春から進学しますが、大学院では仲間とともに思う存分好きな研究に取り組んでほしいです。



お子様が就職された保護者の経験談

◎ 子どもは修士1年の頃からオンラインのインターンシップに参加するなど就職を意識して行動し、修士2年の6月には内定をいただいていた。就職活動に対しては干渉しないように心がけ、特にアドバイスなどもしていません。というのも世代が違いますし、私たちの頃の常識が、現在でも通用するのか考えると微妙な部分があると思うからです。そこはキャリアサポート課などのプロに任せられた方が良いと考えました。ただ、就職活動が上手くいっているのかは気になっていましたから、「今どんな感じ?」という連絡はしていましたね。こちらの思いを押し付けることはせず、子どもの主体性を大切にしてみましたので、自立した社会人になってくれると思います。

◎ いくつかのIT系企業に内定をいただいたようですが、教授とも相談し芝浦工業大学の先輩が働く企業に進むことになりました。就職活動については同じIT業界で働いている夫が、「企業名ではなく、自分がやりたい仕事ができる企業を選びなさい。」とアドバイスしていました。有名な企業に内定をいただくと親は安心するかもしれませんが、実際に働く本人が入社後にその企業でやりがいを感じられるのかが大切です。就職活動に関して私からは特にアドバイスしていませんが、日頃から「ベストを尽くせ!」と言い聞かせてきました。これから社会に出る子どもには、仕事だけでなく趣味なども充実させることで、とにかく豊かな人生を送ってほしいと願っています。

大学院進学について知る

大学院
進学者の
割合

4
—
10
芝浦工大

2
—
10
工学系私立大

1
—
10
全国の大卒者

6
—
10
工学系国公立大

工学系私大でも高い進学率

2022年度、本学では44.5%の学生が学部から大学院へ進学しました。また女子の進学率は41.4%でした。一般に工学系大学は文系大学と比べ大学院進学者が多い傾向にありますが、全国の工学系私立大学の進学率は20%程度。本学は高い進学率といえます。大学院進学の意味とメリットについて解説します。

※全国大卒者平均 11.2% 工学系私立大学 22.0% 工学系国公立大学 62.1% 本学 44.5%



ギモン 01 どうして大学院に進むの？

希望する研究で自らの専門性を高めたい！

修士課程への進学者に「進学を決めた理由」をアンケートしたところ、1位が「希望する研究ができる」で約59%、2位は「就職に有利」で約50%でした。研究室で取り組んできたテーマを、大学院でさらに広く、深く、集中的に考察できるため高度な専門性が身につきます。多くの場合、指導教員や後輩学部生とも継続して学ぶため、人間関係の構築、後輩指導力、プレゼンテーション能力も一段高いレベルへと向上します。大手企業の理系採用は修士以上の割合が高く、また、学部生の採用職種が生産・技術系職が多数を占めるのに対して、修士以上は、研究開発職を含めた職種の選択幅が広がります。



大学院に進学した理由

- ① 59% 希望する研究ができる
- ② 50% 就職に有利
- ③ 32% 指導を受けたい教員がいる
- ④ 14% 奨学金制度が豊富
- ⑤ 3% 留学できる

過去の学部卒業生アンケートより（四捨五入）



高度な学修は、研究開発職に有利？

目まぐるしく変化する時代に、研究者の力が求められている！

近年、有名企業の研究開発職では大学院卒生を採用する動きが主流となっています。なぜでしょうか。それは社会、経済、技術の著しい変化に伴って、より高度な技術者・研究者が必要だからです。これからの世界が目指す持続可能な社会を構築するためには、地球規模の課題を解決し、新技術を活用したイノベーションを実現しなければなりません。それには技術革新の担い手として、世界で活躍できる人材の育成が必須です。大学院では、高度な研究により工学の専門性を磨く中で技術の進化に対応し、今の世界にはない新しい価値を創造する力を身につけることができます。企業の研究開発職採用で大学院卒生が優先されるのはそのためです。特に定量的な問題解決力、柔軟な思考力、ディスカッション力、マネジメント力、さらに多様性の認識や、高潔な倫理観などの養成は本学修士課程の学位授与方針に示されており、修得した卒業生は進路先で力を発揮しています。

高められる主な力

問題解決力
プレゼンテーション力
ディスカッション力
マネジメント力
指導力・サポート力

大学院進学のポイント

高度な専門性が職業選択の武器になる

大学院修士課程(2年)

- 専門授業：専門および広い視野に立った諸知識の体系化および高度な工学的な教養(リベラルアーツ)
- 研究指導：研究手法(問題解決法)の修得。国際会議・国内学会発表論文公刊、研究留学(推奨)、修士論文の作成

自分の学びに合わせた職業(企業)選択が可能

大学院博士(後期)課程(3年)

- 博士論文の作成：自ら問題を設定し、研究し問題解決できる
- 博士号は公的研究機関、大学などでの就業に必須

複雑化する社会の要請(解決すべき課題)

グローバル化(経済・社会問題)、少子高齢化(福祉・健康)、環境(気候変動・自然災害)・生命操作、教育・職業、DX、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた課題

高度化する人材要望

5~10年で変わっていく技術や社会に対応できるイノベーション(社会的価値創造)を実現できる人材(技術革新:ICT、AI、IoT、ビッグデータ/データサイエンス、BIMなど)

真に世界で活躍できる高度な技術者・研究者の養成

専門性を高めるとともに未知の分野にも挑戦し、世界で活躍できる人材育成を目指す。学部教育から大学院までの一貫した教育を実践

進学のヒント

学科推薦の基準とメリット

本学では学部卒業生の40.2%が学内進学しています。そのうち78.8%が学科推薦です。学科推薦による学内進学は、大学成績(GPA)で基準を満たせば、出願資格を得られます。また学科推薦により修士課程へ進学予定の学生には、進学前に大学院科目を履修し取得することで、単位を修士進学後に最大10単位まで認定する先取り履修制度があります。これを活用すると研究、留学、インターンシップなどの活動時間を十分に確保することができます。

「学科推薦」による学内進学 出願資格

学部入学年度：2017年度以降

GPA 3.1 以上

学科推薦は必ず本学に進学することが出願条件となります。出願後の辞退はできません。

大学院 先取り履修制度

- 学科推薦により修士課程に進学予定の学生が利用できる制度
- 学部4年生の前期と後期に大学院科目を履修し取得した単位を修士進学後に最大10単位(5科目)まで認定

進学のヒント

返還義務のない給付型奨学金

本学は学部から大学院へ進学する学生に向けて、返還義務のない給付型奨学金制度を多数用意しています。修士課程では、年額最大60万円が2年間給付される奨学金(成績上位者より採択)や、TOEIC®スコアを550点以上取得すると30万円を2年間給付される制度などがあります。また博士(後期)課程でも学力および研究業績に応じて授業料相当額を給付する奨学金があります。

大学院入試募集要項



大学院奨学金の情報



就職について知る

98.9%

就職
内定率

本学の就職状況は堅調に推移しています。2022年度はコロナ禍の影響を懸念しましたが、就職内定率は98.9%と高水準を維持し、大手企業が厳選採用を行う中で有名企業400社への実就職率も32.8%と健闘しています。企業では理工系人材の採用難が続いており、工学系の専門知識を修得した学生への根強い需要があります。これから就職を迎えるお客様の安心要素と考えてよいでしょう。一方で就職活動のあり方や、企業価値そのものが大きく変化しており、保護者の皆様にも留意が必要です。

有名企業
400社への
実就職率

32.8%

有名企業400社への実就職率
ランキング(私立大学上位10校)

- 1位: 豊田工業大学(56.8%)
- 2位: 慶應義塾大学(44.2%)
- 3位: 東京理科大学(38.7%)
- 4位: 早稲田大学(34.0%)
- 5位: 芝浦工業大学(32.8%)**
- 6位: 上智大学(30.5%)
- 7位: 同志社大学(29.4%)
- 8位: 明治大学(26.9%)
- 9位: 立教大学(24.9%)
- 10位: 青山学院大学(23.8%)



ギモン 01 大企業への就職は難しい？

高い技術力を持つ中小企業にも注目！

本学は昨年度就職した学生のうち約8割が従業員300人以上規模の企業へ進みました。しかし、企業規模別の求人倍率*を見ると、5,000人以上の規模では0.5倍を下回っており、高い競争率となります。大企業が難関であるのは事実です。一方で製造分野を中心として中小企業にはこれからの時代に求められる高い技術を有する優良企業が数多くあり、現在の規模や知名度だけでは企業価値を測れません。就職活動にあたっては、大企業へのチャレンジとともに、こうした企業も視野に入れながら進めていく必要があるでしょう。

*求人倍率: 求職者1人に対して何件の求人があるかを示す数値

全国企業規模別求人倍率
2023年3月卒業()内は昨年度

300人未満	5.31倍(5.28)
~1,000人未満	2.66倍(2.55)
1,000人以上	0.73倍(0.68)
5,000人以上	0.37倍(0.41)
全国求人倍率	1.58倍(1.50)

出典: リクルートワークス研究所



ギモン 02 就活早期化にはどんな対策が必要？

インターンシップに面談。志望企業には早めのアプローチを！

経団連より就活ルールの廃止や、通年採用が提言されていますが、大半の企業は今後も一括採用を継続すると予想しています。ただし、採用スケジュールは早期化し、インターンシップ等への参加が重視されます。特に需要の高い理工系学生を含めた優秀な人材を



企業が早く囲い込む動きがあり、採用直結型インターンシップや、「面接」ではなく「面談」で学生と接触を図る傾向が目立ちます。志望企業の内定を勝ち取るには、やはり先手有利です。採用情報を頻繁にチェックし、インターンシップや説明会へ積極的に参加してください。説明会や面接をオンラインに切り替える企業が増えているため対面、オンラインのいずれでも臨める準備が必要です。キャリアサポート課では、オンラインでの就職相談やガイダンス・就職講座を実施しています。なお、グローバルに活躍する技術者を目指す学生には海外インターンシップを実施していますのでぜひ活用ください。

インターンシップの内容は企業によって個性豊か

3年生
春休み
or
夏休み

期間は
1日~1ヶ月

保護者の皆様へお願い

- 推薦応募の辞退はNG**
推薦応募で企業を受験する場合、選考途中でも辞退できませんのでご注意ください。過去に推薦応募後、保護者の反対で選考を辞退し、トラブルになったケースがあります。事前の十分な話し合いをお願いします。
- 悲観論に惑わされない**
理工系人材は依然不足しており、多くの企業は今後も継続採用していきます。就職動向の一部の事象を悲観的に大きく取り上げる報道も見られますが、必要以上に気にすることはありません。
- 保護者の考えを押しつけない**
企業価値や採用のあり方は大きく変化しています。保護者の尺度で考えを押しつけず、お子様の就活を温かく見守ってあげてください。また企業とのやりとりを保護者が直接行うなど過干渉と見られる行為も避けましょう。

就職のヒント

就活に出遅れてしまったら…

就職活動に出遅れてもあきらめないでください。まだ間に合います。理工系学生のニーズは高く、採用終盤でも募集する企業はあります。昨年、本学では11月以降も相当数内定を獲得しており、年明けに就職先が決まった学生も73名いました。現在4年生のお子様で、まだ就職先が決まっていない状況であれば、早急にキャリアサポート課まで足を運ぶようお願いください。

活動終期でも多くの企業が採用継続

- 理工系人材の**ニーズが高い**
- 2022年度は内定出しピーク後の**11月以降も122名**が内定獲得
- そのうち**73名は年明け以降**に内定獲得

就職のヒント

公務員・教員と民間の掛け持ち

6月頃が民間企業の内定出しのピーク時ですが、公務員・教員の採用選考は6～8月に集中します。民間企業の内定を「保険」としてキープしたくても、公務員・教員の結果が出るまで内定承諾を待つべしという企業は多くありません。また、公務員・教員の受験対策自体が、民間企業の採用試験とは大きく異なります。準備にかかる時間と労力を考慮すると、掛け持ちは現実的ではないと思います。公務員・教員を目指す学生は、早い段階から対策に向けた準備を進めるようにしてください。

公務員を目指す方
のための情報



教員を目指す方
のための情報



進路選択のポイント 採用活動の早期化に備える

一般的な就職活動の流れと、本学のキャリア支援について下表にまとめました。昨今、通年採用の導入が取り沙汰されていますが、大学・政府の指針では2025年卒（現在大学3年生・修士1年生）も3月1日に採用広報(会社説明会など)解禁、6月1日に選考活動(面接など)解禁とされています。本学では学部3年生前期から就職ガイダンスや各種講座を実施し、じっくりと対策ができるようにサポートを行っています。

学部3年生・修士1年生						学部4年生・修士2年生													
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
6月 サイトプレオープン									3月 企業広報解禁										
	インターンシップ											内々定							
				積極的に参加しよう								採用選考開始							
				準備期間									説明会・ES・筆記試験・面接						
芝浦工業大学 就活支援講座																			
前期									後期										
ガイダンス	インターンシップ	書き方講座	エントリーシート	筆記試験対策講座	面接対策講座	ディスカッション	面接・グループ	就活マネー講座	公開模擬面接	就活フェア	シゴト研究フェア	業界・職種研究セミナー	秋・冬インターンシップ対策講座	模擬グループディスカッション講座	学内合同企業説明会	学内業界研究会	個別対応 進路相談 履歴書添削 面接実践練習	「校友会就職支援」 地方Uターン就職相談 校友会求人紹介	「秋・冬採用」 2023年3月卒 11月以降も 122名内定!

※これは一般的な流れです。業界・企業によって異なります。

自らが担当した製品が
多くの人の筆箱に入る感慨。

01

ぺんてる株式会社

梅谷 朋世 さん

デザイン工学部 デザイン工学科 2017年卒業

- ① さまざまなデザイン分野を学べたこと
- ② 長期海外留学
- ③ 一つのことを極める人
- ④ 代表作をつくりたい

文房具に携わる仕事は、幼少期からの夢でした。芝浦工業大学を選んだのもプロダクトデザインを学んで、文房具のデザイナーになりたいという明確な将来像を持っていたからです。就職活動では、職种的に工学系以外にも、美術大学の学生がライバルになります。学内の課題をこなすだけでは研鑽が足りないと考え、在学中は広告代理店でのインターンに2年間参加するなど、とにかく経験を積もうと考えていました。

現在は憧れの文具メーカーであった、ぺんてる株式会社でプロダクトデザインに携わっています。最も印象に残っているプロジェクトは2023年に発売された「Pentel Ain 替芯」です。13年ぶりに実施される、看板商品のリニューアルで、

ケースのデザインを私が担当しました。芯の原材料に特殊なオイルを使用したことによる滑らかさと折れにくさが特長で、その性質がケースのデザインから伝わるように心がけました。発売されてから、店頭でお客様が手に取る様子を目にして安堵しましたが、一番嬉しかったのは会社見学を訪れた高校生の筆箱から出てきた時です。文房具が好きなのが、ちゃんと使ってくれていることに喜びを感じました。これまでにボールペンやシャープペン、消しゴムなどさまざまな製品を担当してきました。これから挑戦していきたいのはぺんてるが創業以来、大切にしてきたカテゴリーである画材です。私が携わった製品が多くの人の手に届くことをイメージしながら、自らのレベルアップを目指します。

電力の未来を担う企業で 責任ある業務に携わる喜び。

02

株式会社JERA

玉田 亜未さん

システム理工学部 機械制御システム学科 2023年卒業

- ① 学科の友達がいい人ばかり
- ② 北海道旅行
- ③ 職場の上司
- ④ 大事な人と一生をともにすること

“CO₂が出ない火をつくる”。企業として挑戦する姿勢を言い表したJERAのキャッチコピーと、その取り組みに深い感銘を受け、入社を志望しました。高い専門知識と技術力を必要とするエネルギー業界では、院卒から就職の方が有利と考えていましたが、JERAでは学部卒からでも活躍できる土壤があります。インターンシップに参加した際、他大学の修士生で知識が豊富な方がいたので、メリットがあるのも事実です。私の場合は入社してから現場で学ぶ日々が充実しているので正しい選択であったと感じています。

私は2023年の春に入社し、現在は富津火力発電所でタービン保全に携わっており、発電所内で発生する機器の不調や故障の確認作業を担当しています。対処を怠れば発電が

停止し、大きな損失を生むことはもちろん、人々の暮らしに多大な影響をおよぼします。強い責任感で現場に立たなければなりません。業務を遂行する上では図面を見て対象機器の構造を知る必要があります。大学時代に学んだ製図の知識が活かされていると感じます。図面の理解力が、故障に付随して起きる二次的な被害への抑止につながるからです。安全に直結する重要な業務を任されています。

火力発電所は規模が大きく、扱う機器も多岐にわたるため、覚えることが多いです。経験豊富な先輩方にご指導いただきながら、その背中を追いかけ、早く一人前の人材になれるよう努力していきたいと思っています。

後援会支援イベント

後援会では芝浦工業大学の各キャンパスで実施される学園祭、大宮祭・芝浦祭への支援を行っています。

大宮祭

2023年5月21日(日)



学生の思い出を支える後援会

地域住民から愛されるキャンパスであるために。

毎年5月に開催される大宮祭は、「地域との交流」をコンセプトにしており、緑豊かなキャンパスに多くの地域住民の方々が来場します。また、今年度は大宮区を本拠地とするプロサッカーチーム「大宮アルディージャ」との協働イベントが復活し、子どもたちが体を動かして喜ぶ姿が見られました。地域から愛される大学をめざし、後援会はこれらも大宮祭を支援していきます。

芝浦祭

2023年11月3日(金)～5日(日)



学生の思い出を支える後援会

芝浦祭の熱気の一部となれるような支援を。

本学の創立記念日である11月4日の前後で開催される芝浦祭は、3日間にわたって学生団体の個性豊かな活動成果発表が行われます。今年度の3日間の来場者数はのべ2万4000人以上となり、大盛況となりました。また毎年恒例となっている後援会主催物産展も芝浦祭の名物イベントの一つです。後援会メンバーにとっても楽しいイベントである芝浦祭をこれからも一緒に盛り上げたいと考えています。

後援会主催物産展

2023年11月4日(土) 前日準備



各支部の意気込み

北海道支部



全員初参加メンバーということで、何度もミーティングを行い準備してきました。北海道の定番商品から、道民ですらなかなか手に入らない2時間待ちの人気商品まで、厳選して取り揃えました。

北海道支部 田本 敬一さん

東北支部



一人ひとりがおすすめの品を出し合い、グループLINEで議論しながらラインナップを決定しました。後援会を通じて東北各県から集まり、子どものために何ができるのか話し合う時間はとても貴重です。

東北支部 堀江 顕さん

東海支部



近畿地方を含めた広い地域からご当地限定商品を集めました。関東ではもう買えないあのお菓子は人気が予想されるので多めに用意。子どもから大人まで幅広い世代が買い物を楽しめると思います。

東海支部 四方 まゆみさん

2023年11月5日(日) 芝浦祭の最終日となったこの日、豊洲キャンパス教室棟にて後援会主催物産展が開催されました。各支部から特産品が持ち寄られ、開店と同時にブース近辺にはたくさんの人で溢れるほどの盛況となりました。

2023年11月5日(日) 物産展当日



中国支部



候補が上がった商品を実際に試食しながらラインナップを決めました。コロナ禍も落ち着いて昨年度よりも芝浦祭が盛り上がるだろうと予想し、私たちもこの日を心待ちにしてみました。

中国支部 胡井 順生さん

四国支部



店頭に並べる商品を決めるために、各県から集まりおすすめ商品をプレゼン形式で発表しました。四国支部だけでなく、他の支部の後援会メンバーとも会える機会が少ないので、とても楽しいです。

四国支部 東 久子さん

九州・沖縄支部



物産展に向けて試食のために各県から2度も集まるほど力を入れました。九州・沖縄地方からできるだけバランスよく商品を集めて、一番に売り切ることを目標にしています。ライバルは北海道支部です!

九州・沖縄支部 藤井 孝樹さん

後援会支部活動報告

地域交流会を開催

保護者が参加する地域交流会が全国の各支部で開催されました。第一部はキャリアサポート課による「就職・進学説明相談会」、第二部は「保護者同士の交流を目的とした懇親会」の二部構成で実施されました。

北海道支部

2023年5月27日(土)、札幌グランドホテルにて北海道地域交流会を開催しました。当日は北海道支部の保護者18名に加え、大学職員、後援会本部・他支部役員の応援も得て総勢26名が参加。懇親会では参加者からの質問に後援会役員が答え、時間が足りないほどに盛り上がりました。北海道は大学から遠く、情報も少ないため不安を感じる保護者も多いと思います。今後も保護者同士のつながりを強め、心配事の解消に尽力したいと思います。



東北支部

2023年10月15日(日)ホテルメトロポリタン仙台にて地域交流会を開催しました。当日は東北支部の保護者40名に加え、後援会本部役員、北海道支部幹事、大学職員など総勢47名が参加。就職・進学説明相談会では、子どもとのコミュニケーションの重要性を再確認するお話が聞けました。今年度からコロナ禍前と変わらない形式で開催できるようになりましたので、今後も学生のサポートを最優先しつつ、保護者の交流を深めたいと思います。



東海支部

2023年7月22日(土)、名古屋ガーデンパレスにて地域交流会を開催しました。愛知、岐阜、三重、静岡から計18名の保護者が参加しました。就職・進学説明相談会では、エントリーシートをChatGPTで作成した場合の注意点や、過去の先輩の失敗例など貴重なお話が聞けました。懇親会では一人暮らしの子どもたちの学生生活について情報交換を行う良い機会となり、保護者同士のコミュニケーション強化につながったと感じています。



中国支部

2023年10月7日(土)、広島ガーデンパレスにて中国支部地域交流会を開催しました。中国支部の保護者12名と大学職員、後援会本部・中国支部役員の計22名が参加。就職・進学説明相談会では目まぐるしく変わる就活市場について熱心な説明があり、前のめりで耳を傾ける保護者もいました。懇親会では離れて暮らす子どもへの不安や愚痴を共有でき笑顔の絶えない時間となりました。今後も大学と保護者との懸け橋となれるよう活動していきます。



四国支部

2023年6月17日(土)、JRホテルクレメント高松にて、四国支部地域交流会を開催しました。四国支部の保護者21名に加え、大学職員や後援会本部、他支部の幹事など総勢27名が参加。キャリアサポート課による就職・進学説明相談会ではインターンシップの重要性や大学院進学により広がる就職先の選択の幅など、熱のこもったお話が聞けました。懇親会は瀬戸内海を望む会場で、保護者同士の充実した交流が行われました。



九州・沖縄支部

2023年9月24日(日)ホテルオークラ福岡にて九州・沖縄支部地域交流会in就職・進学説明相談会を開催しました。九州各地の保護者の方々と後援会会長・副会長、事務局、さらには北海道支部長、東北支部長の応援も加わり対面参加34名に加え、4名がオンラインで参加し大盛況となりました。会場の様子だけでなくアンケート結果からも参加者の満足度の高さが感じられています。今後は福岡県以外での開催も実現したいと考えています。



2023年度後援会年間活動

4月 常任幹事会・幹事会 入学式 会計監査	5月 大宮祭 常任幹事会 幹事会	6月 定期総会	7月 常任幹事会 アクティブ・プラン 選考会	8月 オープンキャンパス・父母懇談会 後援会主催トークルーム 幹事会	9月
--------------------------------	---------------------------	------------	---------------------------------	---	----

7月8日 アクティブ・プラン選考会



7月8日に、学生の課外活動を支援する"アクティブ・プラン"選考会が開催されました。今年は10団体の応募があり、選考会では学生達の活発なプレゼンテーションが行われました。

6月24日 第32回後援会定期総会



6月24日豊洲キャンパスにて、第32回定期総会を開催しました。本年度は保護者の皆様にはオンラインでご参加いただき、山田学長による特別講演が行われました。

7月～9月 後援会主催トークルーム



7月29・30日(大宮)、8月19・20日(豊洲)オープンキャンパス、8月26・27日(豊洲)、9月2日(大宮)父母懇談会にて、後援会主催のトークルームを対面とオンラインのハイブリッド形式で開催しました。保護者の皆様のさまざまな疑問に、後援会役員が直接回答する貴重な機会となり、和気あいあいとした時間になりました。



後援会は未来を担う学生のサポーターです

芝浦工業大学後援会は、家庭と大学の連携を密接にすることにより、学生が充実したキャンパスライフを送ることができるよう、広く学生や保護者の皆様にかかわる支援を行っています。今後も学生を支援するためのイベントや、保護者同士の交流の場をご用意いたします。ぜひ定期的に後援会ウェブサイトをご覧ください。



こちらの二次元コードから後援会ウェブサイトをご覧いただけます。

10月

箱根駅伝予選会

11月

芝浦祭
勉強会
校友会との交流会

12月

2024年1月

常任幹事会

2月

3月

幹事会
卒業式

11月5日 芝浦祭 後援会物産展



11月5日に後援会主催の全国物産展を開催しました。午前11時の開店と同時に多くのお客様にご来場いただき、大好評のうちに終了しました。

11月25日 後援会役員同士の勉強会



11月25日に豊洲キャンパスにて後援会勉強会を開催し、本部・支部役員合わせて59名の参加がありました。システム理工学部越阪部教授による食習慣についての講演と学生への食支援をテーマとしたグループディスカッションを行いました。

年間実施

地域交流会の開催



全国6支部が主催となり、保護者同士の交流の場として地域交流会を開催しました。また、今年度は初の本部主催として新潟・長野でも開催し、たくさんの方にご参加いただきました。交流会ではキャリアサポート課の職員による就職・進学説明相談会や懇親会が行われ、懇親会ではあちこちのテーブルで歓談の様子が見られました。

年間支援 2023年4月10日～2024年1月22日

200円朝食の実施



2023年度はより多くの学生に利用していただきたいという思いから、両キャンパスで200円朝食を実施しました。バランスの取れた食生活とともに、朝型の健康的な生活習慣を身につけてほしいと考えています。



SHIBAURA GIFT

心ばかりの
返礼品をお贈りします

返礼品付き寄付制度のご案内
～未来を担う学生のために～



SHIBAURA GIFTから皆様のご支援をお願いします。

2027年、創立100周年を迎えるにあたり、芝浦工業大学は、理工系グローバル大学へさらなる飛躍を目指してまいります。
ぜひ皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。



卒業生とのコラボ商品やオリジナルグッズの返礼品も用意。

返礼品付き寄付サイトの【寄付番号】(商品)ごとのページからお申し込みができます。寄付の目的、寄付者の方のメッセージもつけられます。



寄付金額 10,000円

芝浦工業大学
生協利用券



寄付金額 10,000円

SIT Global Caffe
empowered by
Segafredo & 銀座
シシリア共通利用券



寄付金額 24,000円

「乳蔵」
北海道アイスクリーム
(24個)



寄付金額 30,000円

岩崎酒造 長陽福娘
山田錦純米大吟醸・
山田錦大吟醸
720ml×2本セット



寄付金額 50,000円

山道養鰻場の
うなぎ蒲焼(長焼)
3尾



寄付金額 100,000円

南部鉄器
鉄瓶サクラ(1.2L)



寄付金額 100,000円

仙台牛
サーロイン&
ヒレステーキセット
(計800g)



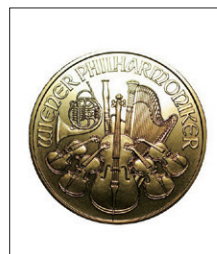
寄付金額 100,000円

京都舞坂
すっぽん鍋&
すっぽんスープセット
(5人前)



寄付金額 300,000円

プラチナ台
ダイヤモンドピアス



寄付金額 1,000,000円

ウィーン金貨
ハーモニー1onz
(特注外箱付)

※こちらに記載している返礼品は一部です。

読者アンケートのお願い

後援会だより しばうら 読者アンケートにご協力ください

後援会だより しばうらでは、皆様からのご意見・ご感想をお寄せいただきたく、アンケートへのご協力をお願いしています。学業に関すること、就職活動や進学についてのお悩み、学生の皆さんの日々の暮らしなど、どんなことでも構いません。皆様の貴重なご回答は、今後の後援会だより しばうらの充実に活かしてまいります。



ご回答者の中から 抽選で20名様に 素敵なグッズを進呈!

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で20名様に芝浦工業大学公式マスコットキャラクター「テクしばくん」のトートバッグをお届けいたします。締め切りは2024年3月15日(金)です。皆様のご応募をお待ちしております。



芝浦工業大学公式マスコット
「テクしばくん」トートバッグ

芝浦工業大学公式SNSをぜひご覧ください



芝浦工業大学では、大学の取り組みや学生の活動を中心にSNS発信を行っています。

後援会 会則

二次元コードからご確認ください。



お問い合わせ

後援会事務局(校友・後援会連携課内)
〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5
E-mail: koenkai@ow.shibaura-it.ac.jp

後援会だより しばうら 2024 / 冬 第35号

2024年 2月発行

発行 芝浦工業大学後援会
協力 芝浦工業大学



S.I.T. Support Association



S.I.T. Support Association

芝浦工業大学後援会